

大学院医学研究科修士課程カリキュラム概要

1 カリキュラムの概要

(1) カリキュラム制度の概要・修了要件について

修士課程は履修制度になっており、専攻毎に修了要件が定められている。下記の修了要件、別掲の「授業科目および修了要件」を確認し、履修すること。

○ 授業科目単位の修了要件

〈平成29年度までの入学者〉

○医科学専攻

学 群	基 礎 目	専 攻 科 目	大学院 セミナー シリーズ	準専攻 科 目	選 択 科 目
基礎医学群 社会医学群 分子生命科学群	10単位 以上	12単位以上 (演習4単位、論文指 導演習4単位を含む)	1 単位	講義 4 単位 以上	自身が履修した以外 の科目から3単位以 上
バイオ統計学群		30単位以上 (演習7単位を含む)			

○看護学専攻

修士論文コース

分 野	基 礎 目	専 攻 分 野	大学院セミナー シリーズ	特別研究
看護教育管理分野	9 単位 以上	共通科目 8 単位 その他 4 単位以上	1 単位	8 単位

専門職養成コース

分 野	共通科目	専攻分野	実習科目
がん看護分野 CNS 養成	講義 14単位以上	共通科目 6単位 専門科目 12単位	10単位
感染症看護分野 CNS 養成	講義 14単位以上	専門科目 20単位	10単位
感染症看護分野 国際実践	講義 10単位以上	専門科目 20単位	6単位
老年看護分野 CNS 養成	講義 14単位以上	共通科目 10単位 専門科目 8単位	10単位
小児看護分野 CNS 養成	講義 14単位以上	共通科目 18単位	10単位

分 野	基 礎 科 目	助産学分野 基礎科目	助産学分野 専門科目	大学院 セミナー シリーズ	特別研究
助産学分野 助産師資格	13単位以上 (※助産学分野専門科目 「国際助産学演習」を含む)	28単位	8単位 (※「国際助産学 演習」を除く)	1単位	8単位
助産学分野 上級実践	7単位以上 (※助産学分野専門科目 「国際助産学演習」を含む)	4単位	10単位 実習2単位 (※「国際助産学 演習」を除く)	1単位	8単位

〈平成30年度までの入学者〉

医科学専攻

学 群	基 礎 科 目	基 礎 科 目	大学院 セミナー シリーズ	準専攻 科 目	選択科目
基礎医学群 社会医学群 分子生命科学群	10単位以上	12単位以上 (演習4単位、論文指導 演習4単位を含む。)	1単位	講義 4単位 以上	自身が履修 した以外の 科目から3 単位以上
バイオ統計学群		30単位以上 (演習7単位を含む。)			

看護学専攻
修士論文コース

学 群	基礎科目	基礎科目	専攻分野	大学院セミナー シリーズ	特別研究
看護教育管理分野		9 単位以上	共通科目 8 単位 その他 4 単位以上	1 単位	8 単位

専門職養成コース

分 野	共通科目	専 攻 分 野	実 習 科 目
がん看護分野 CNS 養成	講義 14単位以上	共通科目 6 単位 専門科目 12 単位	10 単位
感染症看護分野 CNS 養成	講義 14単位以上	専門科目 20 単位	10 単位
感染症看護分野 国際実践	講義 10単位以上	専門科目 20 単位	6 単位
老年看護分野 CNS 養成	講義 14単位以上	共通科目 10 単位 専門科目 8 単位	10 単位
小児看護分野 CNS 養成	講義 14単位以上	専門科目 18 単位	10 単位

分 野	基礎科目	助産学分野 基礎科目	助産学分野 専門科目	特別研究
助産学分野 助産師資格	14 単位以上 (※助産学分野専門科目「国際助産学演習」を含む)	28 単位	8 単位 (※「国際助産学演習」を除く)	8 単位
助産学分野 上級実践	8 単位以上 (※助産学分野専門科目「国際助産学演習」を含む)	4 単位	10 単位 実習 2 単位 (※「国際助産学演習」を除く)	8 単位

〈令和 3 年度までの入学者〉

医科学専攻

学 群	基礎科目	専門科目	大学院 セミナー シリーズ	準専攻 科 目	選択科目
基礎医学群 社会医学群	10 単位 以上	12 単位以上 (演習 4 単位、論文指導 演習 4 単位を含む。)	1 単位	講義 4 単位 以上	自身が履修 した以外の 科目から 3 単位以上

看護学専攻
修士論文コース

分野	基礎科目	専攻分野	大学院セミナーシリーズ	特別研究
看護教育管理分野	9単位以上	共通科目 8単位 その他 4単位以上	1単位	8単位

専門職養成コース

分野	共通科目	専攻分野	実習科目
がん看護分野 CNS 養成	講義 14単位以上	共通科目 6単位 専門科目 12単位	10単位
感染症看護分野 CNS 養成	講義 14単位以上	専門科目 20単位	10単位
感染症看護分野 国際実践	講義 10単位以上	専門科目 20単位	6単位
老年看護分野 CNS 養成	講義 14単位以上	共通科目 10単位 専門科目 8単位	10単位
小児看護分野 CNS 養成	講義 14単位以上	専門科目 18単位	10単位

分野	基礎科目	助産学分野 基礎科目	助産学分野 専門科目	特別研究
助産学分野 助産師資格	14単位以上 (※助産学分野専門科目「国際助産学演習」を含む。)	28単位	8単位 (※「国際助産学演習」を除く。)	8単位
助産学分野 上級実践	8単位以上 (※助産学分野専門科目「国際助産学演習」を含む。)	4単位	10単位 実習 2単位 (※「国際助産学演習」を除く。)	8単位

総合生命科学・バイオ統計学専攻

学群	基礎科目	専門応用科目
総合生命科学群	10単位以上	26単位以上 (必修科目18単位、選択科目 8単位を含む)
バイオ統計学群		30単位以上

〈令和4年度以降の入学者〉

医科学専攻

学 群	基礎科目	専 門 科 目	大学院 セミナー シリーズ	準専攻 科 目	選択科目
基礎医学群	10単位以上	12単位以上 (演習4単位、論文指導 演習4単位を含む。)	1単位	講義 4単位 以上	自身が履修 した以外の 科目から3 単位以上
社会医学群					

看護学専攻

修士論文コース

分 野	基 礎 科 目	専 攻 分 野	大学院セミナー シリーズ	特別研究
看護教育管理分野	9単位 以上	共通科目8単位 その他4単位以上	1単位	8単位

専門職養成コース

分 野	共通科目	専 攻 分 野	実 習 科 目
がん看護分野 CNS養成	講義 14単位以上	共通科目 6単位 専門科目 12単位	10単位
感染症看護分野 CNS養成	講義 14単位以上	専門科目 20単位	10単位
感染症看護分野 国際実践	講義 10単位以上	専門科目 20単位	6単位
老年看護分野 CNS養成	講義 14単位以上	共通科目 10単位 専門科目 8単位	10単位
小児看護分野 CNS養成	講義 14単位以上	専門科目 18単位	10単位

分 野	基礎科目	助産学分野 基礎科目	助産学分野 専門科目	特別研究
助産学分野 助産師資格	8単位以上	31単位	14単位	8単位
助産学分野 上級実践	8単位以上		16単位	8単位

総合生命科学・バイオ統計学専攻

学 群	基礎科目	専門応用科目
総合生命科学群	10単位以上	26単位以上 (必修科目18単位、選択 科目8単位を含む)
バイオ統計学群		30単位以上

(2) 授業時間割・講義計画について

各学群の授業時間割・講義計画は授業開始前までに配布する。各自で確認のこと。

2 標準修業年限

修士課程 2年（特例として1年）

※長期履修学生制度適用者は3年

3 昼夜開講（教育方法の特例適用）による履修及び研究方法

(1) 趣旨・目的

社会人が最新の医学知識・技術を学び取り、高度の医学研究能力、専門的職業人としての能力を身につけその成果を社会に還元したいという声に応え、平成15年度から昼夜開講制を導入している。昼夜開講制とは、夜間や特定の時間又は時期に授業・研究指導の時間を設け、医学及び関連分野の研究者、病院勤務者等の社会人に大学院の授業、研究指導をより受け入れ易くする制度である。

[大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第14条に定める教育方法の特例を適用]

(2) 授業科目の開設方法

有職者への便宜を図るため、勤務態様等の特性に応じ、授業科目は第1～5時限の他に、第6時限（18：00～19：30）、第7時限（19：40～21：10）の授業を行う。

また、土曜日、日曜日、夏期休業期間中にも授業科目を開設する。

4 研究題目の決定について

研究題目については、修士課程1学年在学中の8月末日までに決定することとなっているので、指導教授と十分確認のうえ書類を作成し、医学部事務部教務課へ提出すること。

5 学位申請について

本研究科に2年以上在学し、所定の単位を取得し、学位論文を提出してその審査及び最終試験に合格した者に、修士（医科学・看護学）の学位を授与する。ただし、在学期間に関しては、1年以上在学し優れた研究業績を上げた者で所定の要件を満たした場合には、学位を授与することがある。

学位申請に関する手続きについてはカリキュラムブックに詳細を掲載（「修士課程学位論文の申請・審査手続きについて」を参照）しているので各自確認のこと。なお、学位申請に関する事務は、医学部事務部庶務課で行っている（教務課と同じフロア）。この他に学位申請に関する情報を大学院医学研究科ホームページでも紹介しているので参照すること。

また、本学大学院学則により1年次修了が可能であるが、前期修了までに指導教授と確認の上、医学部事務部教務課に事前に相談すること（長期履修学生制度を適用する者は、早期学位取得制度の対象とはならない）。

6 大学院特別講義について

通常の講義とは別に、本学では「大学院医学研究科特別講義」を企画している。国内外の優れた講師の先生を招聘しての講義が行われている。「大学院セミナーシリーズ」として単位修得可能としている（1単位）。

7 「専門看護師認定試験」の受験要件

専門看護師（CNS）は、日本看護協会が設けている認定制度であるが、本修士課程では、専門看護師「がん看護」「感染看護」「老人看護」および「小児看護」の認定試験の受験資格取得に必要な履修科目を設けており、高度実践看護師教育課程（専門看護師38単位）として認定を受けている。なお、専門看護師への申請は、経験年数等が要件になるので留意されたい。

8 授業の実施について

- 授業の開始日については別途指示する。
- 履修された科目の授業については、講義計画を元に科目担当責任者に指導方法を確認すること。

9 長期履修学生制度を適用する場合の履修について

長期履修学生制度を適用して履修する場合、3年間で定められた単位を修得し、学位論文審査に合格すれば、学位が授与される。この場合、3年間の長期計画のもと、指導教授と協議のうえ、履修科目を修得すること。

以上

個人情報の取り扱いについて

- * 本学では「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じている。
- * 出願及び入学手続きにあたって提供頂いた個人情報は、入学試験の実施、合格発表、入学手続き、入学後の履修関係、教務・学籍関係、及び学生生活関係に必要な業務において使用している。
- * 本学が取得した個人情報は、本人の承諾なしに第三者へ開示・提供することはない。